



経理の窓 9月号

平成24年9月1日号

日中は、厳しい暑さが続いています。朝晩の涼しい風や虫の声に秋は、すぐ近くに。冬瓜の水菓子のような食感に、夏の疲れが癒やされます。

今月の税務

法人税：7月決算法人の確定申告と納付

「資本性借入金」の活用について

金融庁は、平成23年11月に「『資本性借入金』の積極的活用について」を公表し、金融検査マニュアルの運用の明確化を行いました。

「資本性借入金」とは、金融機関が、企業の財務状況を判断するにあたり、負債ではなく資本とみなすことができる借入金です。

金融機関からの「借入金」を「資本性借入金」とみなす場合の条件を明確化しました。

東日本大震災や急激な円高の進行等により、資金不足に直面している企業が、「借入金」を「資本性借入金」の条件に合致するように変更することにより、バランスシートの改善をはかり経営改善につながるよう金融支援の手段として活用するものです。

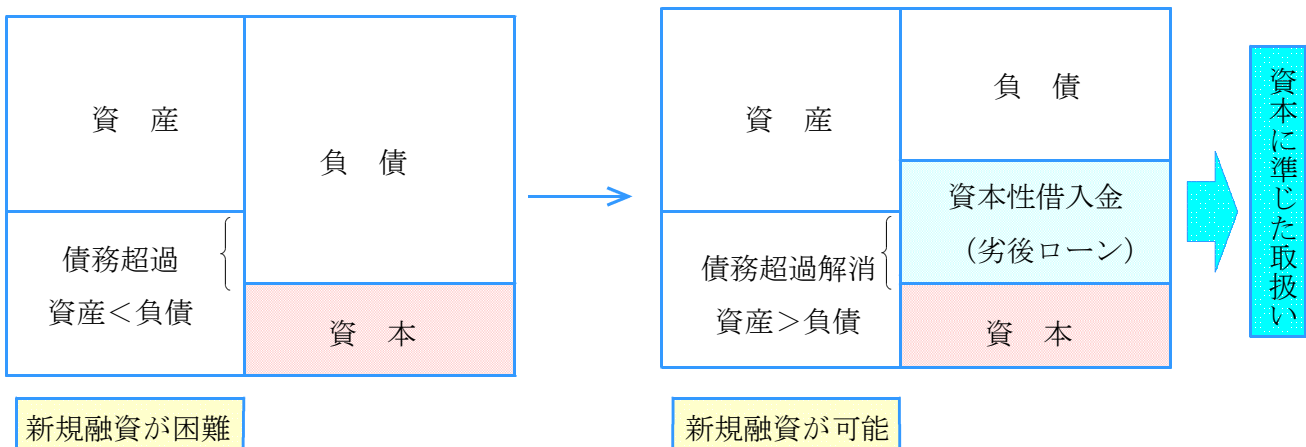
「資本性借入金」活用のメリット

①資金繰りが改善されます。

長期の「期限一括償還」が基本で、資金繰りが楽になります。

②金融機関から新規融資が受けやすくなります。

「資本性借入金」を資本とみなすことで、財務内容が改善されます。



「資本性借入金」の活用は、お取引先の金融機関でご相談ください。

日頃から備えておきたい資料について

正しい申告をして否認されないために、最近の調査から日常心がけて備えておきたい資料の主なものを箇条書きします。

○事実認定について、実際の資料にあたって、丁寧に見ています。

1. 在庫は、過小ではないか？ → **棚卸表**の確認
2. 期間損益の計上は、正しいか？
当期の売上げの計上漏れはないか、費用に翌期の経費が含まれていないか？。
→ 期末の売上と費用に関する**請求書**等の確認
3. 費用に、費用とされない（家事的な）ものが含まれていないか？ → **領収書**等
4. 保険料の資産計上、費用計上は正しく行われているか？ → **保険証券**等
また、保険金等の収入計上は、正しく行われているか？ → **支払明細書**等
5. 給料（源泉が必要）か外注費（請負）かの区別 → **契約書**や**請求書**、**給与明細**など
6. 地代家賃の内容 → **契約書**
7. 紹介謝礼やリベート等の扱い → 事前に**契約書**のないものは、交際費とされる。
8. 飲食の目的や相手方の記載（交際費か会議費、従業員の慰安、残業時の食事など）

○日常の業務について

1. 現金の管理 → **現金出納帳**、**業務日報**、**受注台帳**など
元帳には、現金勘定がありますが、日常のお金の動きの確認のために、現金出納帳が、要求されることが多くなりました。
現金支給の役員報酬（定期同額給与の確認）、現金売上の計上漏れ、架空費用（架空の領収書）、個人的なものの支出などを見ます。
2. 給与・源泉関係 → **源泉徴収簿**、**給与所得者の扶養控除等（異動）申告書**、**給与明細**
上記のものが無い場合、支払相手の**氏名**、**住所**、**生年月日**、**連絡先**、**振込口座**など
日雇いアルバイト等も、現金支給の場合には、相手方の受取の事実を確認できる書類を要求されてます。（出金伝票は、無いよりは良いが証拠として弱い。）
3. 領収書のもらえない香典、お祝い金など
→ 会葬の礼状や祝賀行事の案内状があると、事実確認しやすい。
懇親会等の参加も案内状があると良い。事業との関連性を聞かれることも。
4. **お中元やお歳暮の送付控**を要求されることもあります。
5. 個人的なものが含まれる支出については、合理的な家事的割合で按分する。
6. 個人的な支出については、明確にわかるよう貸付金あるいは、社長借入金の返済に充当するなどの処理をする。金額が大きいときは、金銭貸借契約書を要求される場合も。

詳しくお聞きになりたいことがありましたら、お問合せください。